



青葉匂う

四日市市立港中学校通信

平成30年度 第4号

5月25日（金）発行

「シラバス（年間学習計画）」（冊子）を配付

中間テストを5月24日と25日に控え、15日（火）に、全ての学年において、シラバスを生徒に説明するとともに冊子を配布しました。表紙の裏側には、「観点別評価及び評価について」を記載しました。各教科の「観点別評価」を基にして、5段階評価にする方法について説明してあります。

冊子には、各教科別に、「学習のねらい」と「評価の観点および方法」「学習計画」「学習方法についてのアドバイス」を示しています。学校HPにもUPしますので、一読いただきたいと思います。

自然体験と集団活動を通して、「絆」を強くした自然教室

1年生は、四日市市少年自然の家において、5月17日（木）～18日（金）の1泊2日で自然教室を行いました。1日目は、四日市ふれあい牧場から自然の家まで班別オリエンテーリング（フォトラリー）、大門池でのカヤック体験、夕食後は、玄関前広場でのキャンドルアートと展望台までのナイトハイクを行いました。

2日目は、野外炊事場で班別に、麺から作る「手づくりうどん」に挑戦しました。最後に退所式をして帰校しました。

1日目は、列を整えようとする生徒が少なく、まっすぐ並べずに、そのたびに気づかせる言葉がけが必要でした。しかし、次第に周りに気配りができる生徒が増えました。また、男女問わずリーダーがたくさんいることがわかりました。さらに、リーダーの言葉をしっかり聞くことのできる学年であることもわかりました。

自然の家の職員の方々からは、2日間の生徒たちの活動ぶりを、大変褒めていただきました。特に、野外炊飯の後片付けについては、「貸し出した時よりピカピカにして返却してもらいました。」と感謝されました。班で協力して、最後までやりとげることができたことを、1年生の先生方が嬉しく感じたようでした。

これから、自然教室で学んだ仲間の良いところを認め合い、仲間と協力しながら個人の力も伸ばしてほしいと思います。今後、学年としての成長を楽しみにしています。



いいぞ！港中！褒められる

4月の下旬に港地区民生委員さんが集まる会に出席しました。その際に、毎朝登校指導をしていただいている女性の委員さんから、「港中学校の生徒が毎朝大きな声で挨拶してくれます。気持ちがよく、これからも登校指導を続ける活力になっている」という気持ちを聴かせていただきました。

挨拶は、言葉にして相手に届けることにより、双方が気持ちよくなる効果があるだけでなく、その気持ちを味わうことで、一日が素敵になります。「おはようございます」「こんにちは」「こんばんは」「さようなら、また明日」などの挨拶を毎日大切にしてください。加えて、「ありがとうございます」「すみません」などの言葉も素直に言える心を大切にしましょう。

残念！港中！今日から正そう

下校時に、学校の周辺の道路を広がって歩いている生徒や路側帯の内側を歩いている生徒がいることから、車を運転する方から危ないと指摘を受けました。

学校としては、今までも、教師が学校周辺まで出向いて2列で歩くよう下校指導をしています。しかし、まだまだ広がってしまう生徒がいます。

大変危険なため、すべての生徒の皆さんが気を付けてほしいと願っています。また、交差点では、必ず停まって左右を確認して通行してください。

自分の命を大切に！！

集金についてのお願い

5月1日付文書「学校集金・学年集金について」を配布し、本年度の集金内訳と口座引き落とし日をお知らせしたところです。

昨年までの状況を確認したところ、期日に引き落としができず、後日手集金の家庭が何件かあることがわかりました。本年度は、同様のことがないよう、ご理解ご協力をお願いいたします。

また、数ヶ月以上の集金滞納の家庭もあることもわかりました。学校は、立て替え払いができないため、各業者に何か月もの期間支払いを待ってもらっているのが現状です。このような状況は、健全ではありません。

家庭事情はおありだと思いますが、早急に、学年担当と納入計画を立てていただくか、民生委員児童委員さんや本市保護課への相談をするなどをお願いいたします。

学校としては、7月上旬を目処に、本市教育委員会顧問弁護士に相談をする予定にしていますので、一ヶ月でも早く納入していただきますようお願いいたします。

本校教師が研修会をしました

5月14日(月)に、本市教育委員会の指導主事を招き、「問題解決能力向上のための授業づくり」について研修をしました。

四日市モデルの「5つのプロセス」を大切にして、すべての教科において、毎時間の授業構想を考え直し、「授業のねらい」を明確にし、「生徒が主体的・対話的な授業を受けることができるよう、これからも、授業改善に取り組みます。

そして、教師主導型の知識注入式の授業から脱却し、生徒同士が学び合える授業を大切にしていきます。

教師の適切な発問と働きかけにより、生徒は、思考が連続し、自分の考えを持ち、グループで伝え合おうとします。聞く側の生徒は最後までしっかりと聞き、自分の考えと照らし合わせることで、考えを深化させることができます。このような問題解決型の授業を繰り返すことで、キャリア教育のねらいである、社会人として生涯学び続けることのできる人の育成を図ることができると思います。

6月6日(水)は、2年英語科と1年音楽科の授業を基に研修会を行います。より良い授業をめざして、「同じ教科の仲間と学び合う」ことに加え、「他教科から学ぶ」ことを重視していきます。授業後の研修会では、グループで様々な角度から意見を出し合い、相互の授業力向上に努めていきます。

平成30年度教科用図書展示(市内会場)のご案内(北勢地区教科用図書採択協議会からの依頼)

法定展示	6月15日(金)～28日(木)	月～金 9時～17時 土・日 9時～15時	四日市市総合会館6階図書室
移動展示	6月5日(火)～8日(金)	9時～16時30分	富田中学校、桜中学校、南中学校

部活動等生徒の活躍 おめでとう！！

4/10	鵜の森桜まつり	吹奏楽部および浜田諏訪太鼓出演	
4/7	第1回鈴鹿市記録会(陸上競技)	200m:2位、100m:3位	3年:大野雅生
4/28	第18回三泗中学校軟式野球春季大会	3位	野球部
5/1	桜まつり中日写生大会	桑名市観光協会会長賞	2年:藤田 結
5/3	四日市垂坂観音寺写生大会	中日新聞社賞	

学校施設環境整備について

本校の校舎は、新築後10年余り経過しました。校舎内を一見するときれいで、異常がないように感じますが、壊れているにもかかわらず、修繕しないまま放置してあったり、応急処置的な対応しかできていなかったりする箇所があり大変驚きました。例えば、トイレの個室のドアが蹴飛ばされて穴が開いている。手洗い場の備付洗剤入れが折られている。生徒昇降口の天井に穴が開いている。時計が壊れている。ウォータークーラーが水漏れしている。更衣室の棚に穴が開いている。などです。早速、本市教育委員会教育施設課とともに現地踏査し、早期の修繕に向けて取り組み始めました。

本校では、ブローコン・ウインドウ・セオリーを大切にするとともに、生徒が破損した場合は、弁償してもらうことを職員で確認したところです。学校は保護者の皆さんをはじめ納税者の方々の税金で建てられています。机やイスなどの備品もすべてが同様です。「公共のものを破損した場合は、破損した者が弁償する」という社会のルールをきちんと教えていきたいと考えています。

現在、真面目に学校生活を送る生徒たちが嫌な思いをしたり、壊れたままの状態を我慢したりすることを見過ごしたくありません。今後は修繕した箇所について、は学校通信等でお知らせします。